

鋳 工 業

本県鋳業の主なものには天然ガス，砂鉄があり国内の重要な地下資源として脚光を浴びている。

天然ガスの埋蔵量は，九十九里地帯 653 億 m^3 ，内湾地帯 534 億 m^3 ，内陸地帯 638 億 m^3 と推定されている。（南房地帯は未調査）

生産は急激に増加し，32年には2 671 万 m^3 の生産量と 3 億円近くの生産額をみ，新潟県に次いで全国第二位を誇っている。また副産物として採れるヨードは国内年間生産量 600 トンの大部分が本県で生産され，その 9% は輸出されて外貨獲得に貢献している。

砂鉄の32年生産量は17万 8 千トン，金額 3 億 9 千万円で，何れも前年より 2 倍余りの増加を示した。

工業は順調な伸びをみせ，32年の生産額は前年にくらべ24%増加し，全国の伸び18%を上廻る活況を示した。これには京葉工業地帯の造成による大企業の誘致が大きく影響している。

32年の現況をみると総工場数 7 281，従業者 80 882人，年間生産額 1 259 億円である。

産業別にみると工場数では農林水産物を原料とした食料品製造業が依然として首位で 46% を占め，次いで木材・木製品製造業が 15% となつている。生産額でも一位は食料品製造業の 44% であるが，二位は鉄鋼業の 24% で，次の繊維工業の 5%，電気機械器具工業の 5% を大きく引き離している。従業者数でも食料品製造業が最も多く，全体の 39%，次いで鉄鋼業，木材・木製品製造業，繊維工業の順である。

天然ガスと砂鉄の分布

